

# 飯南町のまちづくり 10年計画



平成28年1月  
飯南町

## はじめに

飯南町は、平成17年1月に頓原町と赤来町が合併して誕生し、10年が経過しました。この間に、本町を取り巻く環境は大きく変動し、異常気象や大規模な自然災害、経済不況の世界的連鎖など、地球規模での対応が求められる課題が山積しています。

飯南町においては、人口減少が急速に進行しており、国立社会保障・人口問題研究所による推計によると、2030年には現在の人口の3割以上が減少し4,000人を下回ると予測されています。

町の存続が危ぶまれる程の危機的状況のなか、美しい自然環境と歴史ある伝統・文化を次世代に残していくためには、私たち一人ひとりが目指すビジョンを共有し、一丸となって取組みを進めていく必要があります。そうした意識の共有に活用していただきたいと考え、この冊子を作成しました。「飯南町総合戦略」と合わせてご一読ください。

## この冊子の見方

この冊子は、平成28年度から平成37年度を計画期間とする、「この町の総合的なまちづくりの方向性」を示すもので、10年間の長期的な展望を示すものです。

『総合振興計画』のなかでも、早急に取り組むべき課題として、人口減少や高齢化による「人口対策」があります。その対策に必要な中期的な施策の基本的方向と具体的な施策をまとめたものが、『飯南町総合戦略』です。

総合的なまちづくりの方向性

人口対策の施策

飯南町のまちづくり  
10年計画



第2次飯南町総合振興計画

みんなの笑顔の  
みちしるべ  
飯南町総合戦略



飯南町総合戦略

## つながり

現状

子育て、健康、教育、産業などすべての分野において、人と人とのつながりは不可欠な要素であり、住みやすい地域をつくるうえで最も重要なテーマです。都市部では「つながり」の希薄化が問題視されていますが、飯南町では強いつながりをもった地域コミュニティにより、豊かな自然や伝統的な里山文化が継承されています。

10年後 つながりを感じ安心して生活できる

飯南町の強みであるつながりが「まち」の機能の充実に活かされ、町民やUターン者が安心・快適に暮らしています。特に健康づくり、教育環境、生活基盤の整備の面では、地域のつながりにより一層充実し、飯南町で生まれ育ったことに喜びを持つ町民が多いまちとなっています。

目標値

住みやすいと感じる  
町民の割合 **80%**  
(H31)



## こども

現状

子どもは飯南町の宝です。しかし、1980年以降、死亡数が出生数を上回る自然減が続いており、合計特殊出生率は現在1.67です。また、町内の未婚者は増加傾向で、特に男性の未婚率が高く、少子化の一因となっています。

10年後 子どもの数を維持する

飯南町で「結婚し、子どもを産み、育てる喜び」を体感する若い人が増えています。これにより出生数、年少人口も維持され、現在の学校が10年後にも存続し親子で同じ学校を卒業した人も多くいます。

目標値

出生数 **137人/5年** ▶ **180人/5年**  
(H22-26) (H27-31)  
年少人口 **577人** ▶ **535人**  
(H22) (H31)



## しごと

現状

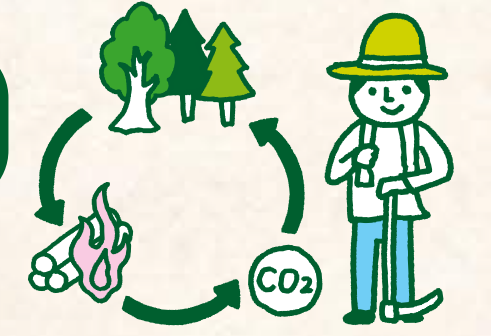
飯南町の基幹産業である農業をはじめ、医療、福祉など、各分野で人材不足が課題となっています。また、飯南町の産業を町民が誇りを持ってPRできるよう、飯南町のブランド力を高めていくことも求められています。

10年後 しごとでいきいき輝く

安定した収入を得ながらいきいきと働く人材が、農業、観光、医療、福祉などの多分野で活躍しています。飯南町が培ってきた産業が守られ、さらに振興しているだけでなく、分野を超えた連携も促進され、新たな産業も創出されています。また、いきいきと輝く人材が新たな転入者をひきつける好循環が生まれています。

目標値

就業者数 **2,768人** ▶ **2,800人**  
(H22) (H31)  
一人当たりの町民所得 **2,022千円** ▶ **2,200千円**  
(H24) (H31)



2025年

笑顔あふれるまち  
飯南町



## 定住

現状

これまでUターン促進に取り組む、転入者が転出者を上回る社会増に転じた年もありました。しかし、子ども数も維持されるには至っておらず、子育て世代の受入をさらに推進していく必要があります。

10年後 定住者が増えにぎわう

飯南町の「つながり」や子育て環境、しごと環境の魅力に気づいた若者が転入し、地域に根づいた暮らしをはじめます。まちにはにぎわいが生まれ、産業や伝統文化も継承されています。

目標値

社会増減数 **-13.2人/年** ▶ **5人/年**  
(H22-26の平均値) (H27-31の平均値)

現状

本町の人口は、2010年国勢調査によると、5,534人となっています。国立社会保障・人口問題研究所によると、2040年には3,255人にまで減少すると予測されています。特に、20歳未満の未成年、働き手として期待される20歳から64歳の人口が減少するなかで、65歳以上の高齢者の割合(高齢化率)が高くなっています。

10年後 人口減少の下げ幅を抑え、2025年に4,590人を維持する

日本全体で人口が減少するなか、飯南町でも人口の減少は避けられませんが、つながりを活かしたまちづくりがなされ、子育て環境、しごと環境が整い、定住者が増えることで、その下げ幅は抑えられました。2015年と比較して人口は減りましたが、町民の誇り、満足度は高まり、より暮らしやすいまちとなっています。

目標値 総人口 **4,235人** ▶ **4,590人**  
(H27時点でのH37推計値) (H37)

## 人口

